

NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 2017 年度 事業報告書

2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日

1. 住友生命「未来を強くする子育てプロジェクト」助成事業

あなたの未来を強くする



助成金額：7,000,000 円

(1) 「子育てひろばエッセイ&フォト～あたたかな“つながり”がアウェイをホームに」

ひろば全協が実施した「地域子育て支援拠点事業に関するアンケート調査2015・2016」では、地域子育て支援拠点（拠点）を利用する母親のうち、72%の母親が「自分の育った町から離れた場所での子育て（＝アウェイ育児）」をしており、拠点を通して生まれた「つながり」が、子育ての孤立感や負担感を軽減し、「アウェイ」を「ホーム」のように変える力を持っていることが明らかになった。

そこで、今年度は、親子の交流の場で生まれたあたたかな「つながり」の風景を作品集にして広く社会に届けたいと考え、全国からたくさんの作品をお寄せいただいた。

<審査委員長> 土谷みち子さん

<審査委員> 新沢としひこさん・のぶみさん・坂本純子

◆審査結果

応募内訳（全 204 作品）	応募数	入選（全 40 作品）
エッセイ	125	25
フォト	79	15



◆納品：2018 年 2 月 19 日 HP に入選作品掲載

◆景品：作品集と図書カード

◆印刷部数：15,000 部

◆配布先：入選者・ひろば全協会員・全国の地域子育て支援拠点

有識者・プレス・自治体・セミナー参加者・研修受講者・その他関係者

(2) 地域子育て支援拠点ガイドラインの手引改訂

「詳解 地域子育て支援拠点ガイドラインの手引き第 3 版」発行

◆発行：2018 年 4 月 20 日

◆本体価格：2,000 円＋税

◆発行部数：5,000 部



2017 年 3 月発行の『地域子育て支援拠点事業活動の指標「ガイドライン」改訂版』や、拠点事業および利用者支援事業の要綱や制度の改編を反映し、子ども・子育て支援新制度に関する要素を盛り込んだ内容。新たに取材を行った 5 か所の実践例や「子育てひろばエッセイ&フォト」の作品も掲載。

(新) 第 3 版	(旧) 第 2 版の該当箇所
第 1 章 子ども家庭福祉と子育て支援	第 1 章
第 2 章 子育て支援における基本的視点	第 2 章
第 3 章 地域子育て支援拠点	・旧第 3 章冒頭の P50～P57 と P88～P89 を合わせて編集 ・旧第 4 章ガイドライン
第 4 章 地域子育て支援拠点における課題	旧第 5 章
第 5 章 実践例	旧第 3 章実践例 1～5

(3) 「地域子育て支援拠点従事者のための基礎研修・応用研修」の検討会

「地域子育て支援拠点ガイドラインの手引第3版」を活用し、基礎研修、応用研修の1日型と2日型の研修プログラムについて内容の見直しを検討した。2018年度から改訂を反映したプログラムで実施する。

- ◆日時：2018年3月13日（火）11：00～17：00 会場：加瀬ビル
- ◆出席：渡辺顕一郎先生、奥山理事、中條理事、松田理事

(4) ひろばコンサルテーション事業

講師が会員団体のひろばに直接伺い、課題に沿ったコンサルテーションを行ったことで、開催団体では、スタッフが揃って学びの場に参加することができ、日頃気づきにくい視点を得たり、他のスタッフの考え方を知る機会となった。また、講師が地域子育て支援拠点ガイドライン改訂版を基にした講義を行うことで、地域子育て支援拠点の意義や役割、支援者に必要なスキルを共有するとともに、自己評価表や利用者アンケートの継続的活用によるPDCAサイクルの取り組みを伝えることができた。

- ◆対象：ひろば全協会員
- ◆開催時期：2017年7月～2018年1月
- ◆開催か所数：11団体
- ◆講師：ひろば全協理事
- ◆講師旅費と講師謝金の一部を事業負担。団体側で講師謝金の一部15,000円を負担

●ひろばコンサルテーション開催団体

	団体名	ひろば名	開催地	日程	参加者
1	武田学園 広島文教女子大学	常設オープンスペース すずらんひろば高陽	広島県 広島市	7/21(金)	9名
2	(特非)子育て支援ボランティアくるるん	久留米市子育て交流プラザくるるん	福岡県 久留米市	8/10(木)	19名
3	(特非)Mammas gomstalle	ままのわ	神奈川県 横浜市	9/21(木)	9名
4	岡山県高齢者福祉生活協同組合 倉敷地域事業所たんぼぼの里	子育てスペース「ピヨピヨひろば」 交流スペース「ピョンピョンひろば」	岡山県 倉敷市	9/25(月)	17名
5	(特非)ポポーのひろば	村山市子育て支援センター ポポーのひろば	山形県 村山市	10/2(月)	12名
6	NPO 法人いずみの会	いずみのひろば	東京都 武蔵野市	10/2(月)	19名
7	(特非)あっと	ほっとさろん西門前でとと	山口県 山口市	10/5(木)	19名
8	NPO 法人下関子ども・子育てネット	子民家「こどもの宙(そら)」 「こどものとなり」「こどもはらっぱ」	山口県 下関市	10/19(木)	20名
9	NPO法人三島コミュニティ・アクションネット ワーク	こえんひろば	大阪府 茨木市	10/22(日)	14名
10	NPO 法人さくらんぼ	瀬谷区地域子育て支援拠点にこてらす	神奈川県 横浜市	10/30(月)	13名
11	合同会社 MiMo チルコロ	まんまのつぼみ	静岡県 浜松市	1/22(月)	7名

2. 厚生労働省委託事業～地域の人材による子育て支援活動強化研修

受託金額：10,260,000円

●主催：NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 ●総参加人数：5か所で1,137名

地域子育て支援拠点事業は、子ども・子育て支援法に基づき、目標値を設定して充実が求められているとともに、2017年度から施行された改正児童福祉法により、子どもたちが適切な養育を受け、健やかな成長、発達を保障する環境整備が求められる中、困難を抱える子育て家庭への支援が求められてきた。そこで、全国5か所で研修を実施し、最新の行政説明を得ると共に、ガイドラインをもとに地域子育て支援拠点事業の基本を深め、地域子育て支援拠点事業を基盤とした利用者支援事業等について学ぶために、「地域の人材による子育て支援活動強化研修」に公募申請し受託した。

【概要】

(1) 全国セミナー	
開催名	高知開催
開催日	2017年12月2日(土)・3日(日)
会場	高知市文化プラザ(高知県高知市九反田2-1)
後援	高知県・高知市・(社福)全国社会福祉協議会
参加人数	501名(2日間でのべ825名) 1日目参加者：432名/2日目参加者：401名 第1分科会：80名/第2分科会：56名 第3分科会：57名/第4分科会：93名 第5分科会：115名
協力団体	NPO法人わははネット 全国子育てひろば実践交流セミナーin高知実行委員会

(2) 地方セミナー				
開催名	福島開催	石川開催	愛知開催	東京開催 (中堅支援者向け)
開催日	9月10日(日)	10月14日(土)	11月3日(金・祝)	1月28日(日)
会場	ミュージカルがくと館 (郡山市開成1-1-1)	石川県地場産業振興センター (金沢市鞍月2-1)	ウイルあいち (名古屋市東区上堅杉町1番地)	東京ウイメンズプラザ (渋谷区神宮前5-53-67)
後援	福島県・郡山市・(社福)全国社会福祉協議会	石川県・金沢市・白山市・(公財)いしかわ結婚・子育て支援財団・(社福)全国社会福祉協議会	愛知県・名古屋市・(社福)全国社会福祉協議会	東京都・(社福)全国社会福祉協議会
参加人数	137名	137名	182名	180名
協力団体	NPO法人子育て支援コミュニティチママン	認定NPO法人おやこの広場あさがお	NPO法人子育て支援のNPOまめっこ	—

(1) 全国セミナー(高知開催)

テーマ：「つながる ひろげる 子育ての輪 ひろばはひとつの大家族やき」

高知県高知市で全国セミナーを開催。1日目は全体会、2日目は分科会を実施し、北海道から鹿児島まで全国の実践者が交流、情報交換をする機会として、多くの実りを結ぶことができた。また、1日目夜に交流会を設定し、全国の実践者と交流し繋がり合うことができた。

開催準備においては、実行委員会を立ち上げ、高知県内自治体の理解もいただきながら、四国内の実践者の方々を中心に企画から当日の運営までの協力得ることができた。

《実行委員会》

●実行委員（所属は開催当時）

有澤佳澄さん	高知市こども未来部子ども育成課 課長補佐
加藤稔貴さん	高知県地域福祉部 児童家庭課 主事
高橋公子さん	香南市教育委員会こども課 子育て支援係
土居寿美子さん	地域子育て支援センター いるかひろば
中野結花さん	地域子育て支援センター おひさま
西村佳子さん	NPO 法人はるの・わくわくぼけっと 理事長
畠山あゆみさん	いの町地域子育て支援センター ぐりぐらひろば
村上明子さん	NPO 法人とべ子育て支援団体 ぽっかぽか 代表理事
松崎美穂子さん	NPO 法人子育て支援ネットワークとくしま 理事長
中橋恵美子	NPO 法人わははネット 理事長、NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 理事

（2）地方開催（福島開催・石川開催・愛知開催・東京開催）

福島（郡山市）、石川（金沢市）、愛知（名古屋市）では、地方開催として、地域子育て支援拠点研修を開催した。午前は、国からの最新情報を提供いただいた後、地域子育て支援拠点事業の基本4事業について学んだ。午後は、地域子育て支援拠点における利用者支援事業について学び、パネルディスカッションでは実践者の話題提供を基に理解を深めた。開催、当日の運営については、開催地実践団体の方々の協力を得ることによって開催することができた。

東京では、中堅支援者向けの研修を開催。午前は、国からの最新情報を提供いただいた後、利用者支援事業における地域子育て支援拠点の役割について学び、午後は「妊娠期からの切れ目ない支援と地域子育て支援拠点の連携を考える」と「地域子育て支援拠点における利用者支援事業」という2つのテーマについてグループワークを交えた分科会を実施した。

3. 厚生労働省 平成 29 年度子ども・子育て支援推進調査研究事業

補助金額：6,731,000 円

地域子育て支援拠点の質的向上と発展に資する実践と多機能化に関する調査研究

◆本調査の目的

本調査研究では、地域子育て支援拠点の質の向上を図る取り組みについてその実態を調査し、質の向上を図る実践事例を収集するとともに、相談や預かり、訪問型支援など拠点事業以外の事業を併設し展開する多機能型地域子育て支援拠点について、その効果と包括的支援の発展型として果たす役割を把握し、地域子育て支援拠点の質的向上と発展の方向性について考察することを目的とした。

◆研究代表者

坂本純子（NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 副理事長）

◆研究委員会 委員一覧（五十音順・敬称略）

岡本聡子（NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 理事）

金山美和子（長野県短期大学幼児教育学科 講師）

坂本純子（NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 副理事長）

近棟健二（種智院大学人文学部 准教授）

橋本真紀（関西学院大学教育学部 教授）

渡辺顕一郎（日本福祉大学こども発達学部 教授）

◆調査結果の活用方法

報告書（本体・概要版）を、ホームページで公開。本調査研究の結果を、研修セミナー、広報物等で活用する。また、実践者向けの読みやすい事例集やパンフレットとしての発行を計画する。

（１）地域子育て支援拠点の実践に関する定量調査と質的向上を図る実践事例の収集

① 1次調査

<調査概要>

- ◆調査対象：全国の地域子育て支援拠点
- ◆調査対象数：6,446 カ所
- ◆抽出方法：全国の地域子育て支援拠点（6,446 カ所）の中から1,210 カ所をランダム抽出
- ◆調査方法：郵送による質問紙調査
- ◆有効回答数：548 票（45.29%）
- ◆調査期間：2017年9月6日～9月30日

② 2次調査

<調査概要>

- ◆調査対象：全国の地域子育て支援拠点
- ◆調査対象数：64 拠点 89 事業
- ◆抽出方法：1次調査の有効回答で、質問紙の問9の対象・課題別の取り組みがあり、具体的な内容の記述があった拠点から、人口規模や1次調査の対象・課題別の取り組み分布などを考慮して抽出。
- ◆調査方法：事業毎の質問紙を対象拠点へ郵送し、回答のあった拠点53カ所について、基本四事業の「質を向上させる取り組み」が平均以上であるか検定し、回答内容の必要に応じて電話でのヒアリングを行い、報告書原稿の確認を各拠点に実施し掲載した。
- ◆有効回答数：53 拠点 72 事業（回収率 拠点：82.8%、事業：80.8%）
- ◆調査期間：2017年11月1日～12月28日

地域子育て支援拠点は、基本四事業の質的向上に7割以上が取り組んでおり、利用する親子を起点に支援の質の向上と多様化が捉えられたことから、その要因や実践事例を実施主体や事業者間で共有し事業運営に反映させることが支援の質的向上に有効と考えられる。

（２）多機能を有する地域子育て支援拠点の取組が利用者にもたらす効果及び包括的な子育て支援事業の展開に果たす役割等に関する調査

<調査概要>

- ◆調査対象：地域子育て支援拠点に併設して「相談支援」を実施し、かつ「預かり型支援」「訪問型支援」のうち1種類以上の子育て支援事業を実施している先行団体
- ◆調査対象数：上記の多機能を有する地域子育て支援拠点15カ所の従事者、及びその利用者650人
- ◆抽出方法：平成28年度「親子の交流の場の提供を中心とした地域子育て支援事業の実践状況等に関する調査」において調査対象とした13拠点から8拠点を今回の調査条件に照らして対象とするとともに、新たに7拠点を加えて計15拠点を抽出した。
- ◆調査方法：従事者に対するヒアリング調査と利用者に対するアンケート調査
- ◆有効回答数：アンケート調査622票（回収率95.7%）
- ◆調査期間 2017年10月1日～12月28日

多機能を有する地域子育て支援拠点では、併設されたサービスとの間で捉えられた出口・入口・モニタリング効果が、利用者にも効果を与えており、手厚い支援が必要な保護者に支援効果はさらに高く、包括的な支援に力を発揮している様子が詳細に捉えられた。

4. 自治体等受託事業

地域子育て支援拠点従事者のための基礎研修・応用研修、子育て支援コーディネーター養成講座、地域子育て支援士二種養成講座、講義型研修を実施。基礎研修、応用研修では、新たに九州地区のファシリテーターの方々に加わっていただいた。また、子育て支援員研修の実施実績も伸ばすことができた。

番号	契約先	開催地(都市)	子育て支援員	研修内容	日時(1日目)	日時(2日目)	会場
1	NPO法人やまがた育児サークルランド	山形県山形市		地域子育て支援士二種	5/11(木) 9:30~16:45		べにっこひろば
2	NPO法人やまがた育児サークルランド	山形県山形市	○	専門研修 コーディネーター養成講座	2/6(火) 8:50~18:10		山形県保健福祉センター
3	世田谷区	東京都世田谷区		応用研修 2日型	6/7(水) 10:00~16:30	7/12(水) 13:30~16:30	子ども・子育て総合センター
4	世田谷区	東京都世田谷区		基礎研修 2日型	6/22(木) 10:00~16:30	7/26(水) 13:30~16:30	子ども・子育て総合センター
5	三豊市	香川県三豊市		基礎研修 1日型	6/17(土) 10:00~16:30		三豊市役所
6	横浜市	神奈川県横浜市		基礎研修 2日型	6/19(月) 10:00~16:30	7/24(月) 13:30~16:30	西公会堂
7	美濃加茂市	岐阜県美濃加茂市		地域子育て支援士二種	6/26(月) 9:10~16:15		総合福祉会館
8	社会福祉法人大船渡市社会福祉協議会	岩手県大船渡市		基礎研修 1日型	7/19(水) 9:00~15:30		Y・Sセンター
9	社会福祉法人大船渡市社会福祉協議会	岩手県大船渡市		応用研修 1日型	9/8(金) 9:00~16:30		Y・Sセンター
10	西南学院大学	福岡県福岡市		基礎研修 1日型	8/7(月) 10:00~16:30		西南コミュニティセンター
11	かがわ子育てひろば連絡協議会	香川県高松市		応用研修 1日型	9/4(月) 10:00~16:30		国分寺会館
12	練馬区	東京都練馬区		基礎研修 2日型	9/5(火) 10:00~16:30	10/3(火) 13:30~16:30	ココネリ
13	㈱ポピンズ(神奈川県)	神奈川県横浜市	○	専門研修 利用者支援事業1日型	9/5(火) 10:00~17:30		神奈川県総合薬事保健センター
14	㈱ポピンズ(神奈川県)	神奈川県横浜市	○	専門研修 利用者支援事業2日型	1/22(月) 10:30~16:15	1/30(火) 10:30~16:00	横浜市技能文化会館
15	武蔵野市	東京都武蔵野市		地域子育て支援士二種	9/23(土) 9:30~16:45		武蔵野市役所
16	柏市	東京都	○	コーディネーター養成講座<東京開催>	9/30(土) 9:30~18:30		発明会館
17	柏市	千葉県柏市	○	基本研修 2日型	10/11(水) 9:50~15:20	10/25(水) 10:40~16:30	柏市役所
18	柏市	千葉県柏市	○	専門研修 地域子育て支援士二種	11/8(水) 9:30~16:45		柏市役所
19	青森市子ども支援センター	東京都	○	コーディネーター養成講座<東京開催>	9/30(土) 9:30~18:30		発明会館
20	五所川原市	東京都	○	コーディネーター養成講座<東京開催>	9/30(土) 9:30~18:30		発明会館
21	北九州市	福岡県北九州市		応用研修 1日型	9/30(土) 10:30~17:00		小倉北AIM
22	大分県	大分県大分市	○	専門研修 地域子育て支援士二種	10/5(木) 9:30~16:45		大分県子ども・女性相談支援センター
23	大分県	大分県大分市	○	専門研修 コーディネーター養成講座	11/16(木) 8:50~17:50		大分県庁舎別館
24	秋田市子ども未来センター	秋田県秋田市		講義型研修	10/16(月) 13:30~15:45		秋田拠点センターアルヴェ
25	山梨県	山梨県甲府市	○	専門研修 コーディネーター養成講座	10/16(月) 9:10~18:30		小瀬スポーツ公園武道館
26	山梨県	山梨県甲府市		講義型研修	11/13(月) 13:30~16:00		県民図書館
27	泉大津市	大阪府	○	コーディネーター養成講座<大阪開催>	10/21(土) 9:50~18:50		ドーンセンター
28	河内長野市	大阪府	○	コーディネーター養成講座<大阪開催>	10/21(土) 9:50~18:50		ドーンセンター
29	公益財団法人総合健康推進財団(滋賀県)	滋賀県大津市	○	専門研修 利用者支援事業2日型	11/25(土) 10:00~17:30	11/26(日) 9:30~15:50	滋賀県立武道館
30	公益財団法人総合健康推進財団(滋賀県)	滋賀県大津市	○	専門研修 地域子育て支援拠点事業	1/13(土) 9:30~17:30		びわ湖大津館
31	公益財団法人総合健康推進財団(佐賀県)	佐賀県佐賀市	○	専門研修 利用者支援事業2日型	2/2(土) 10:00~15:50	2/3(土) 10:00~15:50	メートプラザ佐賀
32	田尻町	大阪府	○	コーディネーター養成講座<大阪開催>	10/21(土) 9:50~18:50		ドーンセンター
33	文京区	東京都文京区	○	専門研修 地域子育て支援士二種	12/5(火) 9:30~17:35		文京区役所
34	和合保育園	静岡県浜松市		講義型研修	12/7(木) 13:30~16:00		あいホール
35	相模原市	神奈川県相模原市		講義型研修	12/14(木) 13:30~15:30		けやき会館
36	松山市	愛媛県松山市		講義型研修	1/24(水) 14:30~17:00		松山市役所
37	可児市	岐阜県可児市		地域子育て支援士二種	1/30(火) 9:30~17:00		可児市福祉センター
38	奈良市	奈良県奈良市	○	専門研修 コーディネーター養成講座	2/1(木) 9:05~18:30		奈良市役所
39	奈良市	奈良県奈良市		地域子育て支援士二種	3/5(月) 9:30~16:55		奈良市役所
40	二戸市	岩手県二戸市	○	基本研修 1日型	3/6(火) 9:00~18:30		二戸市総合福祉センター
41	NPO法人子育てサポートセンターきらきららぶ	福井県敦賀市		基礎研修 1日型	3/11(日) 10:00~16:30		福祉総合センターあいあいプラザ

5. 自主事業

地域子育て支援士

(1) 地域子育て支援士二種 養成講座

2017年度は9開催地で、地域の子育て支援にかかわるスタッフや、ボランティア、学生も個人で受講可能な認定講座として、裾野を広げることができた。これまでの累積での認定者は2,576名となった。

*「地域子育て支援士」は、NPO法人子育てひろば全国連絡協議会の登録商標を取得済み。商標登録第5708302号

- 所要時間：約7時間15分（休憩含む）
- 講師：1名（ひろば全協理事）
- 受講料：9,000円（税込）
- 認定：講座終了時の認定試験合格者に認定証発行
- 受講要件

- ①地域子育て支援拠点等における活動者（有給の職員だけでなく継続的なボランティアも含む）
- ②大学・短大・専門学校等において保育士・社会福祉士・保健師 いずれかの養成課程に在籍する学生、その他、心理学を修める大学の学部・学科に在籍する学生
- ③保育士・社会福祉士・保健師のいずれかの資格取得者
- ④地域子育て支援拠点等におけるボランティア経験を有する者



	開催地	開催日	受講	会場	協力団体
1	横浜	7/1(土)	43	加瀬の貸会議室鶴見駅前ホール	NPO 法人びーのびーの
2	長野	7/1(土)	53	長野市生涯学習センター	NPO 法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト
3	東京①	7/9(日)	49	東京ボランティアセンター・市民活動センター	NPO 法人せたがや子育てネット
4	飯田	8/5(土)	32	飯田女子短期大学地域響流館	飯田女子短期大学わいわいひろば
5	札幌	8/20(日)	47	札幌エルプラザ 4階	NPO 法人子育て応援かざぐるま
6	兵庫	9/10(日)	32	尼崎市総合文化センター	特定非営利活動法人やんちゃんこ
7	大阪	10/28(土)	38	大阪大谷大学	NPO 法人ふらっとスペース金剛
8	福岡	11/18(土)	32	エイムアティン博多駅前貸会議室	地域ぐるみの子育てをすすめるひだまりの会
9	東京②	12/17(日)	45	東京ボランティアセンター・市民活動センター	NPO 法人せたがや子育てネット

(2) 地域子育て支援士一種 養成講座

地域子育て支援士

実施3年目となる2017年度は、東京で開催。3日間の充実したプログラムを受講した33名を認定。これまでの累積での認定者は98名となった。

- 所要時間：1日約7時間20分（休憩含む）×3日間
- 講師：渡辺顕一郎先生（日本福祉大学 教授）・ひろば全協理事

開催地	開催日時	会場	講師	受講者数
東京	8月26日(土)～28日(月) 10:00～17:20	島根イン青山	渡辺顕一郎先生 奥山千鶴子	33

- 受講料：50,000円（税込）
- 認定：事前課題を持参のうえ3日間の講座を受講し、2週間後にふりかえりレポートを提出した方に認定証発行
- 受講要件：要件①、②の両方を必ず満たし、3日間すべて受講可能な方

【要件①】週3日1日3時間以上開設の地域子育て支援拠点等で概ね3年または通算1,300時間程度の実践経験

【要件②】以下の項目のいずれかを満たすこと

- ・保育士・社会福祉士・看護師・助産師・保健師・精神保健福祉士・臨床心理士・「地域子育て支援士二種」認定者
- ・ひろば全協「応用研修」修了者・地域子育て支援拠点の「所長」として3年以上の経験者

(3) 子育て支援コーディネーター養成講座

子育て支援コーディネーター

親子が継続的に利用できる施設で、個別の家庭状況を踏まえた支援のコーディネートをする方を対象とした講座として開催。利用者支援事業の従事者向けの内容を盛り込み、地域子育て支援拠点での子育て支援コーディネーターの役割と期待される力量について、学びを深めるものとしている。

また、子育て支援員研修の利用者支援事業の従事者の専門研修のシラバスと合致することから、一部、自治体の子育て支援員研修として受講された方が含まれている。

- 所要時間：約9時間（休憩含む）
- 講師：2名（ひろば全協理事）
- 受講料：25,000円（税込）
- 修了証書：事前課題を持参のうえ講座を受講した方に修了証書発行
- 受講要件：地域子育て支援拠点など親子が継続的に利用できる施設で、概ね3年または通算1,300時間程度の実践経験

開催地	開催日	会場	講師	協力	受講
東京	9/30(土) 9:30～18:30	発明会館	奥山千鶴子 松田妙子		35
大阪	10/21(土) 9:50～18:50	大阪府立男女共同参画・青少年センター (ドーンセンター)	坂本純子 岡本聡子	NPO 法人ふらっと スペース金剛	33

(4) 利用者支援スキルアップ講座

「子育て支援コーディネーター養成講座修了者」と、利用者支援事業現任者やそれに準ずる方にもご参加いただける「利用者支援スキルアップ講座」を東京、大阪で実施した。

- 所要時間：約5時間30分（休憩含む）
- 講師：2名（有識者・ひろば全協理事）
- 受講料：15,000円（税込）
- テーマ「利用者支援事業における対人援助スキルアップ」
講師：倉石哲也先生 武庫川女子大学 教授

開催地	開催日時	会場	コーディネーター	受講者数
東京	11/11(土) 11:00～16:30	アリアル会議室 ANNEX A 会場	奥山千鶴子	28
大阪	11/19(日) 11:00～16:30	大阪府立男女共同参画・ 青少年センター(ドーンセンター)	坂本純子	33

(5) リーダーシップ研修

ひろば事業を行っている団体の代表、理事、サブリーダー、次世代リーダーに向けた研修であり、リーダーシップを身に付けたいという意識のある方が、グループワークも交えながら、組織経営、組織運営、ITスキル、人材育成、マネジメントなどについて学び合った。

- 日時：2017年7月29日（土）13:00開始～7月30日（日）12:00終了
- 会場：横浜ワールドポーターズ
- 参加費：20,000円（税込）
- 参加：48名
- 講師：ひろば全協理事

(6) 10周年記念公開セミナー・記念パーティー

●日時：2017年6月9日（金）

公開セミナー 15：15～17：15

記念パーティー 17：30～19：30

●会場：TKPガーデンシティPREMIUM神保町（東京都千代田区神田錦町3-22 テラススクエア3F）

<10周年記念公開セミナー>

◆記念講演 子どもが育つ・親も育つ～次世代の心を育む「環境」について考える

明和政子先生 京都大学大学院教育学研究科 教授

◆記念トーク 未来のひろばを語ろう！

汐見稔幸先生 白梅学園大学 学長 東京大学 名誉教授

明和政子先生 京都大学大学院教育学研究科 教授

奥山千鶴子 NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長



◆リレートーク 未来のひろばを語ろう

野村知司さん 厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課 少子化総合対策室 室長

丸山政子さん NPO 法人子育て支援のNPO まめっこ 理事長

千葉勝恵さん NPO 法人手をつなご 理事長

林 恵子さん NPO 法人子育てサポートセンターきらきらくらぶ 理事長

村上明子さん NPO 法人とベ子育て支援団体ぽっかぽか 代表理事

●参加者：300名

<記念パーティー>

●参加者：150名



(7) 書籍販売

「地域子育て支援拠点で取り組む利用者支援事業のための実践ガイド」（初版）（本体：1,800円+税 送料別）

「詳解 地域子育て支援拠点ガイドラインの手引」（第2版）（本体：2,000円+税 送料別）

(8) 会員ブロック別交流会事業

全国8か所でブロック別のひろば全協会員の交流会を実施。子ども・子育て支援新制度や、地域子育て支援拠点事業の現状などについての情報交換、またひろばや地域特有の課題などについて話し合う場となり、ネットワーク形成の貴重な機会として継続開催を希望する声も多かった。

	開催地	日程	会場
1	北海道	12/9(土)	北海道庁別館
2	岩手	10/26(木)	交流会：矢巾町活動交流センター「やはばーく」 視察：もりおか子育て応援プラザ ma*mall
3	千葉	11/17(金)	生活協同組合コープみらい千葉県本部
4	東京1	7/11(火)	全日本不動産協会 東京都本部
5	東京2	2018/2/20(火)	文京福祉センター江戸川橋
6	山梨	2018/3/10(土)	山梨県立図書館
7	徳島	2018/1/29(月)	フレア徳島(ときわプラザ)
8	宮崎	11/26(日)	交流会：権現公民館 視察：権現地域子育て支援センター

(9) 子育てひろば総合補償制度の拡充

*引き受け保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

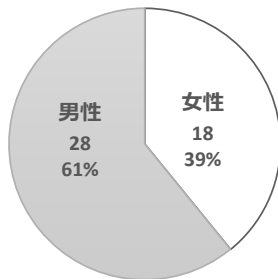
ひろば全協の会員限定の補償制度で、任意加入である補償制度の更なる普及を目指した。また、事故申請の内容を確認し、各ひろばへの情報還元を行うなど、ひろばでの事故予防にも努めた。

- 対象となる会員：「子育てひろば」もしくは類似の事業を実施されている会員の方
- 保険期間：1年間（2017年4月1日午後4時～2018年4月1日午後4時まで）
- 概要：（1）賠償責任補償制度 （2）ひろば施設内利用者傷害見舞金制度
 （3）近隣活動・移動中傷害見舞金制度 （4）ひろば職員傷害見舞金制度
 （5）個人情報漏えい保険

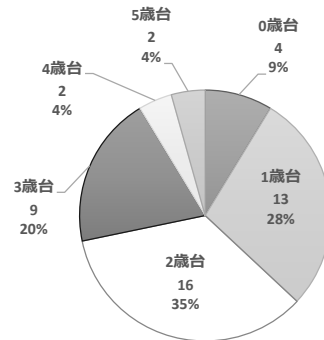
(ご参考) 2017年度のひろば保険事故報告一覧

【子どもの事故に対するお支払・・・46件】

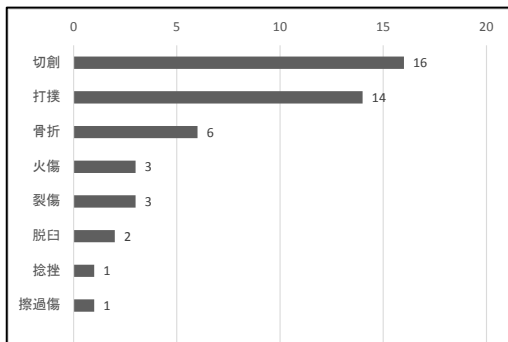
●子どもの性別【N=46】



●子どもの年齢【N=46】



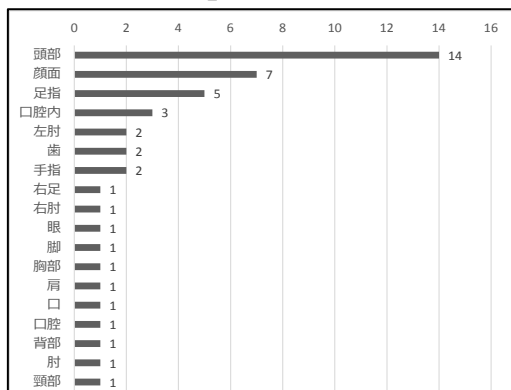
●怪我の内容【N=46】



●事故状況【N=46】

事故状況	件数	
転倒	すべり台に脚がひっかった	1
	つかまり立ちの時に手が滑って転倒	1
	ボールプールで転倒した	1
	椅子から転倒した	1
	階段で預いて転倒した	1
	走行中転倒した	3
	転倒した	1
	歩行中転倒した	8
	遊具で遊んでいるときに転倒した	1
	遊具から転倒した	1
転落・落下	ジャングルジムから落下した	1
	すべり台から転落した	2
	テーブルから転落した	1
	プールの淵から転落した	1
	椅子から転落した	2
	台から転落した	1
	大型ブロックから転落した	1
	駐車場で乗車する際に落下した	1
遊具から転落した	2	
ぶつかる	こども同士で遊んでいた時に肘を脱臼	1
	テープカッターが足指に落ちた	1
	テーブルに口をぶつけた	1
	ボールが顔面に当たった	1
	滑り台で足をひねった	1
	机に口をぶつけた	1
	子どもに踏まれた	1
	棚に頭部をぶつけた	1
棚の角に顔面をぶつけた	1	
利用者がドアにぶつかった	1	
火傷	スタッフがこぼしたお茶が児童にかかった	1
	ファンヒーターで火傷した	1
	こどもがテーブル上のコーヒーに手を出してやけど	1
接触	他のこどもにひっかかれた	1
挟む	利用者の足指がドアに挟まった	1
その他	蜂に刺された	1

●怪我の部位【N=46】



【大人の事故に対するお支払・・・11件】

*内訳:ひろば施設内利用者傷害見舞金制度 1件(利用者)／近隣活動・移動中傷害見舞金制度:1件(利用者)
 ひろば職員傷害見舞金制度 9件(職員)

【賠償責任補償制度によるお支払・・・6件】

スタッフがお茶をこぼした・スタッフが食器を落とした・風で飛んだ物が車を傷つけた・遊具から転落・ウサギに噛まれた・画鋲を口に含んだ

6. 情報提供・収集活動

(1) 情報紙「子育てひろば」発行

- メールニュースやホームページをご覧いただけない方にも情報が行き届くよう、情報紙を発行。
- 発行時期：vol. 15（2017年8月）・・・10周年記念特集号として発行、vol. 16（2018年3月）
- 発行部数：各1,500部

(2) ホームページによる情報提供

- 各種セミナー、養成講座の募集告知とWEBからの申込を可能とした。
- 「各地のひろば」の更新（HP掲載可とした会員団体のリンク）によって情報交流、ネットワーク形成を目指した。
- 「子育てひろばエッセイ&フォト」、地域子育て支援拠点の活動の指標「ガイドライン」改訂版、地域子育て支援拠点に関するアンケート調査研究の報告書、概要版など、各種発行物のダウンロードを可能とした。
- 内閣府や厚生労働省等から提供された実施要綱等の最新情報を提供。

(3) メールニュース配信

各種研修事業の案内や国の制度などの最新情報を提供。会員限定・月1回定期配信。

(4) 電話相談対応

会員、行政等からの問い合わせ、ひろば保険、拠点立ち上げや運営に関する相談等年間約500件。

(5) 新聞等メディア対応

取材対応、取材対象先の情報提供など。

7. 後援事業・委員委嘱

<後援名義>

- ①第15回子どもの虐待死を悼み命を讃える市民集会2017
 - ・日程 2017年11月19日(日)
 - ・会場 銀座ブロッサム中央会館ホール
 - ・主催 特定非営利活動法人 児童虐待防止全国ネットワーク
- ②子どもの虐待防止推進全国フォーラム in こうち(台風で中止)
 - ・日程 2017年10月28日(土)・10月29日(日)
 - ・会場 高知市文化プラザかるぽーと
 - ・主催 厚生労働省

<委員委嘱>

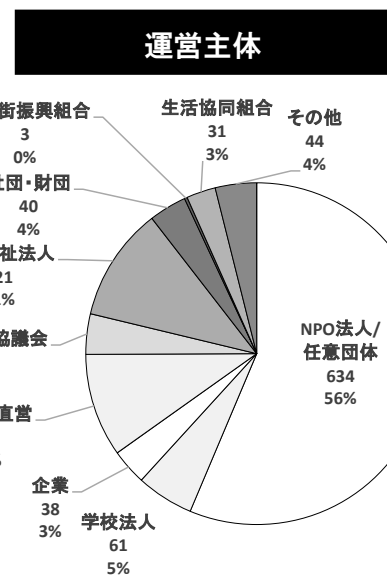
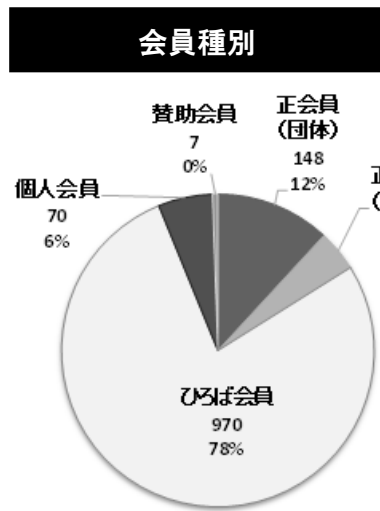
- ①内閣府・子ども・子育て会議委員 奥山千鶴子
- ②内閣府 少子化克服戦略会議 構成員 奥山千鶴子
- ③内閣府 子供の未来応援運動発起人 奥山千鶴子
- ④厚生労働省 社会保障審議会児童部会委員 松田妙子
- ⑤厚生労働省 児童虐待防止対策協議会委員 坂本純子
- ⑥厚生労働省「健やか親子21」の評価等に関する検討会委員 奥山千鶴子
- ⑦厚生労働省 子ども・子育て支援推進調査研究事業評価委員会委員 奥山千鶴子
- ⑧厚生労働省 科学研究費 成育疾患等次世代育成基盤研究事業 分担研究者 松田妙子
- ⑨厚生労働省 市区町村の支援業務のあり方に関する検討ワーキンググループ構成員 奥山千鶴子
- ⑩北海道子どもの未来づくり審議会委員・子ども・子育て支援部会委員 山田智子
- ⑪静岡県ふじさんっこ応援隊大賞審査員 奥山千鶴子

- ⑫東京都商品等安全対策協議会 特別委員 松田妙子
- ⑬京都府子育て支援団体認証制度検討委員会委員 岡本聡子
- ⑭横浜市親と子のつどいの広場事業運営団体選定委員会委員 釘町千明
- ⑮日本規格協会 授乳室図記号に関する委員会(勉強会) 委員 松田妙子
- ⑯「広がれ、こども食堂の輪！」推進委員会 委員 坂本純子
- ⑰交通エコロジー・モビリティ財団バリアフリー整備ガイドライン改訂検討委員会 委員 松田妙子

8. 会員管理 (2018年3月31日)

会員総数 1,248 (団体 1,125 個人 123) 前年より 62 増加 (新規: 95)

正会員(団体)148 正会員(個人)53 ひろば会員 970 賛助会員 7 個人会員 70



◆都道府県別 会員数

	正(団体)	正(個人)	ひろば	個人	賛助	総計		正(団体)	正(個人)	ひろば	個人	賛助	総計		正(団体)	正(個人)	ひろば	個人	賛助	総計
北海道	1	2	29	4	0	36	山梨県	2	0	13	0	0	15	鳥取県	0	0	1	0	0	1
青森県	0	0	5	1	0	6	静岡県	3	0	23	2	0	28	広島県	2	0	26	2	0	30
秋田県	0	1	3	0	0	4	愛知県	3	3	44	1	0	51	山口県	1	0	23	1	0	25
岩手県	2	0	7	0	0	9	岐阜県	2	1	6	1	0	10	愛媛県	4	0	16	2	0	22
宮城県	3	0	9	2	2	16	石川県	2	0	5	0	0	7	香川県	8	2	18	1	0	29
山形県	3	2	13	2	0	20	富山県	0	0	0	2	0	2	徳島県	0	0	2	1	0	3
福島県	2	2	12	0	0	16	福井県	3	1	8	0	0	12	高知県	0	0	4	0	0	4
新潟県	1	3	11	3	0	18	三重県	3	0	3	4	0	10	福岡県	1	2	33	2	0	38
栃木県	0	0	7	0	0	7	和歌山県	1	0	10	1	0	12	長崎県	1	0	16	0	0	17
茨城県	1	0	8	2	0	11	大阪府	14	5	138	5	0	162	熊本県	6	1	8	1	0	16
群馬県	2	0	6	0	0	8	京都府	1	1	27	0	0	29	佐賀県	0	2	9	2	0	13
埼玉県	18	1	35	10	0	64	滋賀県	1	0	17	0	0	18	大分県	3	1	11	1	0	16
千葉県	8	7	27	3	0	45	奈良県	2	0	45	0	0	47	宮崎県	0	0	7	0	0	7
東京都	18	6	100	12	3	139	兵庫県	5	2	33	0	0	40	鹿児島県	2	0	11	0	1	14
神奈川県	13	5	81	1	1	101	岡山県	2	3	19	1	0	25	沖縄県	1	0	6	0	0	7
長野県	3	0	33	0	0	36	島根県	0	0	2	0	0	2	合計	148	53	970	70	7	1248

9. 受取寄付金の内訳ご報告

- 「朝日の月」^{きよきん} 醸金 (朝日生命保険相互会社) : 450,000 円 (※)

(※) 朝日生命保険相互会社様では創立月である7月を「朝日の月」と定め、社会貢献活動の一環として、毎年、全役職員の自発的善意による「朝日の月」醸金を実施されている。ひろば全協は、社会福祉などの分野で活動する団体の1つとして選定された。

- 一般財団法人高橋貞子記念会より : 300,000 円